



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL(0294)36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL(0294)36-5074 FAX(0294)37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.13

■会 長 小 澤 興 ■副 会 長 川 崎 健 輔
 ■幹 事 鈴 木 幸 一 ■会 報 委 員 高 島 章 行

本日の例会：平成 25 年 10 月 8 日（火） 【プログラム】優良従業員表彰 / 職業奉仕委員会

次回例会：平成 25 年 10 月 15 日（火） 【プログラム】卓話 / プログラム委員会

■ 10 月の例会予定

1 日 卓話 / 米山奨学会 8 日 優良従業員表彰 / 職業奉仕委員会 15 日 卓話 / プログラム委員会
 22 日 休会（IFF 訪問） 29 日（夜間例会） 卓話 / ロータリー情報委員会

例会報告

10 月 1 日（火）12:00 開会
川村会員



会長の時間

小澤 興 会長



会長の時間をいただきます。

土曜日に私のところの病院の理事会がございました。特定医療法人 秦病院はなくなりまして、ひたち医療センターに正式になりましたのでご報告致します。再来年の 3 月には新しい建物が出来上がることになっています。病床数は 160 数床です。その頃までは私もいると思いますので宜しくお願い致します。

今月は米山月間です。この後、石川会員からいろいろお話があるかと思えます。高島年度には、リ・シエイさんが米山奨学生として来ておりました。

米山奨学会の目的は、将来日本と世界を結ぶ架け橋となるということで、昭和 52 年から始まったと記憶しております。民間事業としては、1、2 位を争う大きな事業だと思えます。

昨年問題になりました中国・韓国の学生さんの受け入れが多いという話ですが、そういう方々が母国に帰って日本のことを伝えてくれる役目を担っているのではと思いますので、これからも受け入れていきたいと思いま

す。寄付金のすべてが奨学事業に使われているようです。これからも宜しくお願い致します。

以上、会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。



幹事報告

川崎健輔副会長



- 9 月 24 日に理事会を開きました。
- 第一分区のチャリティゴルフが 10 月 25 日にあります。参加される方は連絡をお願いします。
- スポレクフェア 2013 の協賛は、社会奉仕から 1 万円寄付を致します。
- 日立市青少年育成推進会議に、青少年から従来通り 1 万円寄付致します。
- ワイキキ RC の IFF に、協賛金の千ドルを持って行って来たいと思います。それに伴い、10 月 22 日の例会は休会になります。
- プログラムに変更があります。10 月 15 日にロータリー財団の出前卓話を行ない、11 月 5 日にプログラム委員会の卓話になります。
- 出席免除が 1 名出されました。



出席報告

朝日委員

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
34名	18名	16名	51.63%	7名	80.65%	6名



ニコニコ BOX

高島会員

- ◇ 米山の卓話よろしくお願い致します。
小澤会長・星 勝治・池澤 健・信太克己・高島章行・山本忠安・小山高一・石川 悟・川崎健輔・須田 晃・大森孝之・木本貴一
- ◇ 県展書道の部で奨励賞を受賞しました。本日米山の卓話担当です。
石川國博
- ◇ 石川さん受賞おめでとうございます。
鹿志村高道・小倉正美・荒川浩信・川村昌弘
- ◇ 勝手にカムバックしてから早2ヶ月。これからもがんばって出席させていただきます。よろしくお願いいたします。
朝日正道



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 24,000 円	累計額 412,000 円
--------------	---------------



プログラム

卓話

米山記念奨学会委員会

石川委員長



- 今月は米山月間ということで、米山の強調月間です。今日はタイミング良く、米山の豆事典が届きまして、お手元にあるかと思います。これを読んでもらえれば、米山のことはすべて理解出来るのではないかと思います。

- まず、「ひろがれ！人づくりの輪」という15分程のDVDを取り寄せましたので、見ていただきたいと思います。
- 豆事典にそって、ロータリー米山記念奨学事業について、説明をさせていただきたいと思います。
- 米山記念奨学会史によりますと、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーにもっともふさわしい国際事業ではないでしょうか」ということです。
- ロータリーには世話クラブというものがありまして、当クラブも昨年度、リ・シエイさんを迎え入れました。
- 米山は、皆さんから寄付をさせていただいて、そのほとんどが奨学生のために使われています。
- 普通寄付は、当クラブでは月7千円集めています。特別寄付は、任意で各人にいただいたものです。
- 最近、寄付額が減ってきています。奨学生を迎えられる数も減っており、第2820地区は一人減りまして26人になりました。
- 皆さんからいただいた寄付は、基本財産として50億ほど貯めてあります。これは緊急時に使うそうです。
- 寄付の目標は2万5千円です。寄付金はすべて免税対象になります。
- 茨城県は、全国でも3番目に寄付が多いそうです。
- 米山月間ということで、寄付の申込用紙を用意しました。目標を達成出来ますようお願いしたいと思います。
- 目標を達成したクラブは、第2820地区では10クラブあります。その中に当クラブは入っています。
- 当クラブは金額的には達成しているのですが、個人のパーセンテージからすると、35.3%で少ない方です。ぜひとも皆様のご理解をいただいで、達成できるよう、ご協力お願い致します。
- さっそく今日、寄付をいただいでおります。ありがとうございます。
鹿志村会員 2万円、高島会員 2万円です。
そして、私から10万円 寄付をさせていただきました。

会長の点鐘をもって終了。